

6305 日立建機

基本データ

所属業種、チャートフォリオ業種	機械、建設機械
事業構成	【連結事業】建設機械 90、産業車両 10、半導体製造装置 0【海外】69(2007.3)
証券コード、EDI-NET コード	6305、349065
上場	東1
発行株式数	196,100 千株
株価、時価総額(6/18)	4,350 円、8530 億円 (6/20 終値)
決算期	毎年3月
URL	http://www.hitachi-kenki.co.jp/
株主優待	なし

会社タイプ

資	成	景	流
---	---	---	---

資:資産バリュー、成:成長、景:景気循環株、流:流行株

特徴

油圧ショベル軸に国内2位、世界3位圏。子会社のTCMと連携、米欧を含む最適生産体制推進。まずは、時価総額1兆円を目標。

業績推移

	単位:百万円				単位:%				単位:円		
	売上高	営業利益	経常利益	利益	営業利益率	経常利益率	利益率	ROE	EPS	BPS	
連 2005.03	448,043	40,120	33,609	17,325	8.95	7.50	3.87	15.58	91.05	673.81	
連 2006.03	626,457	57,177	45,783	24,223	9.13	7.31	3.87	16.79	124.37	807.17	
連 2007.03	756,453	78,352	70,010	36,502	10.36	9.26	4.83	20.88	187.43	987.56	
2007.10 会社予想	870,000	90,000	80,000	43,000	10.34	9.20	4.94		220.72		
2007.10 四季報予想	890,000	96,000	86,000	46,600	10.79	9.66	5.24		239.20		

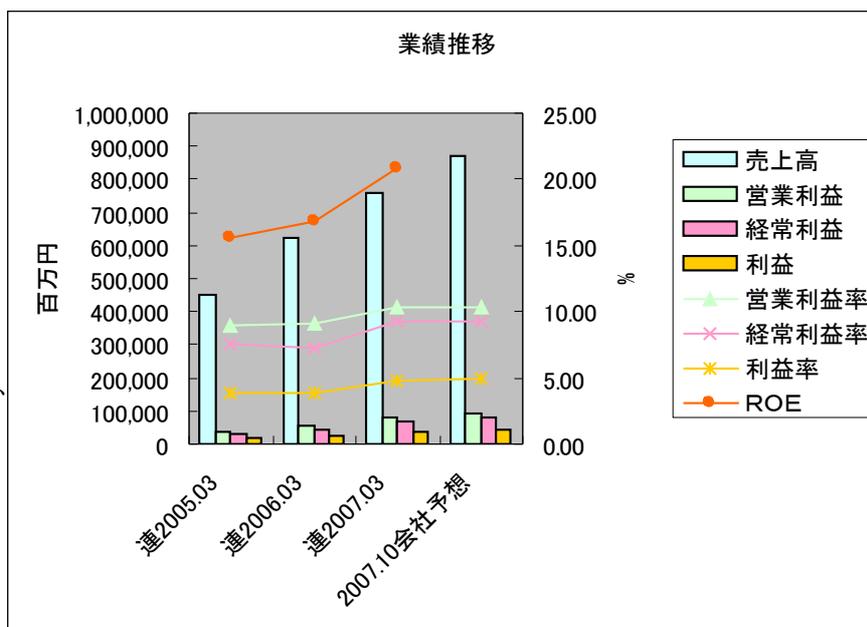
	単位:%			
	売上高成長率	経常利益成長率	利益成長率	BPS成長高
連 2005.03				
連 2006.03	39.82	36.22	39.82	133.36
連 2007.03	20.75	52.92	50.69	180.39
2007.10 会社予想	15.01	14.27	17.80	
2007.10 四季報予想	17.65	22.84	27.66	

4期連続増収増益。5期目も増収増益を見込む。

利益率は横ばいであるものの、売上は伸びているため、業績の伸びは順調である。

ただし、2008年3月期における会社予想は保守的との声もある。

想定為替レートは1ドル115円、ユーロ150円であり、円安傾向が続けば上方修正もありえる。



1

足元の業績

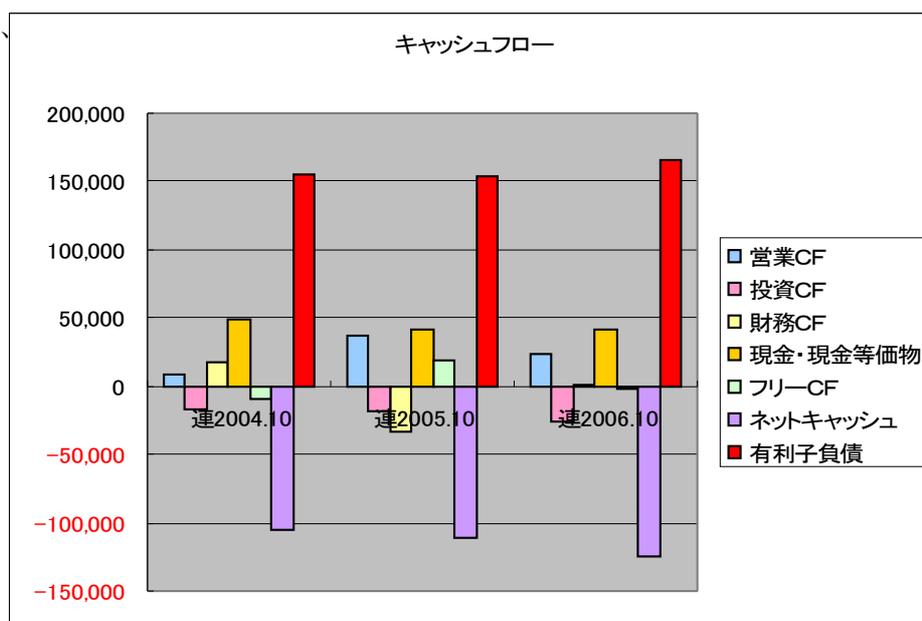
3月決算であり、2008年3月期の四半期決算は発表されていない。

キャッシュフロー

単位:百万円

決算年月	有利子負債	営業CF	投資CF	財務CF	現金・現金等価物	フリーCF	ネットキャッシュ
連2004.03	154,786	7,899	-17,133	17,594	49,534	-9,234	-81,784
連2005.03	152,953	37,379	-18,572	-33,113	41,954	18,807	-115,219
連2006.03	165,910	24,101	-25,834	517	41,074	-1,733	-151,319

キャッシュフローについては、フリーキャッシュフローが少ないこと、有利子負債がほぼ一定の水準を保っていることである。

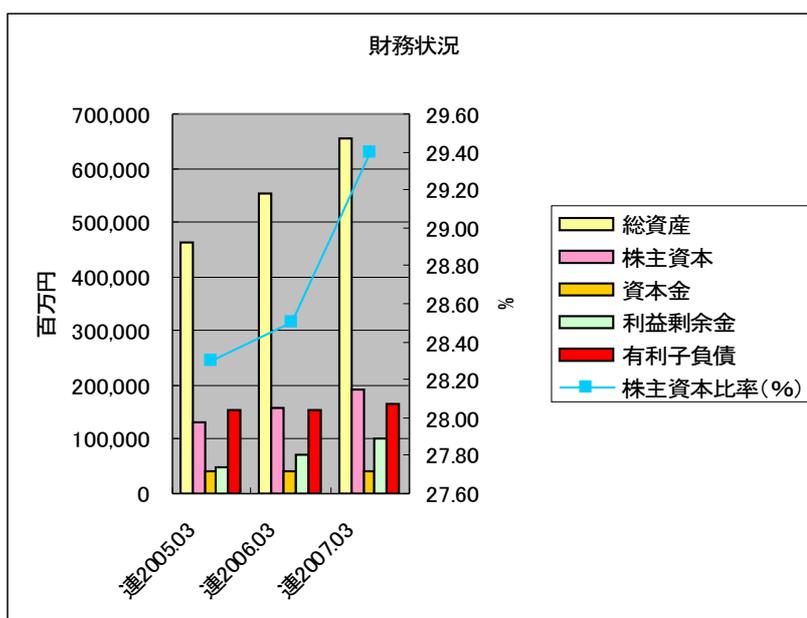


財務状況

単位:特記以外 百万円

決算年月	総資産	株主資本	資本金	利益剰余金	有利子負債	株主資本比率(%)
連 2004.03	463,812	131,318	42,583	49,929	154,786	28.30
連 2005.03	552,341	157,173	42,626	70,392	152,953	28.50
連 2006.03	655,326	192,393	42,636	102,124	165,910	29.40

総資産の順調な伸びが確認できる。
また、株主資本比率も上昇傾向である。
2006年3月期より上昇傾向をより強めている。



投資判断

PER、PBR判断

控えめに見積もって、成長率を10%、最低益回りを6.5%としたときの目標PERは20倍程度である。業界平均PERも20倍程度であるので、目先目標ははPER20倍の4,400円とする。

ただし、会社四季報による過去のPERレンジは11~22倍であり、レンジ内である。

ただし、想定為替レートを超える円安、会社発表は保守的な数値であること、などから、もしかしたら、若干上値が狙えるかもしれない。

配当利回りは低めだが、会社四季報予想における下限の数値を採用したためである。

成長率	10.00%	%
最低益回り	6.50%	%
目標PER	20.48	倍
予想EPS	220.72	円
BPS	987.56	円
予想PER	19.71	倍
PBR	4.40	倍
1株配当	36	円
配当利回り	0.83%	%
業界平均PER	20.49	
業界平均PBR	1.75	
四季報 PER レンジ	11.3	22.2
目標株価	2494	4900

買収価値

買収価値について、EV/EBITDA の値は9.5倍程であり、割安感はない。

連 2007.03		
株価	4,350	円 07.06.20
株式数	196,100	千株
時価総額	853,035	百万円
有利子負債	165,910	百万円
現金同等物	41,074	百万円
EV	977,871	百万円
営業利益	78,352	百万円
減価償却費	24,200	百万円
EBITDA	102,552	百万円
EV/EBITDA	9.54	倍
EV/EPS(真の PER)	20.98	倍

想定されうるリスク

- 為替の急激な変化。特に円高。
- 相場環境悪化における許容PERの低下

上昇シナリオ

- 円安の進展。
- 業績の上方修正等。

投資判断

評価としては、安定性、成長性が高い。その代わり、PBRが高いため、評価は低くなる。

成長性を考えると、PERはまあまあである。ただし、それは会社予想に基づいた値であり、保守的という声も聞かれることから、上値がある可能性がある。

また、円安傾向が続けば上方修正も考えられる。

時価総額1兆円を

押し目買いを狙いたい。

